

9801

3

編 號	B 200	保 期	3	20	永
機 關		機 期	(送付發)	(送結完)	永
係		機 種			

綴書類

昭和十二年八月十九日起案
起案者 捺印
 佐藤
 月
 日發付
發付掛 捺印

(主務) 人事局長 (會) 第一課長 (會) 局員 (會)

大臣 兼

書記官

上奏案

八二五後一五〇號下
 八二四空

海軍特務少尉 佐藤 重人

任海軍特務中尉

右護ミテ奏ス

番號 海軍特務 第二八五 號

主務局、部
 取扱者捺印
 發付後起
 案者捺印

局部受月日發月日	官房	軍務	人事	教育	軍需	醫務	經理	建築	法務	航空	艦政	軍令

海軍大臣

昭和十二年八月十五日

大臣

進達衆

昭和十二年八月十五日

大臣

内閣總理大臣宛

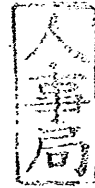
海軍特務少尉佐藤重人進級ノ件海軍武官進級令

第十八條第二號ニ依リ別紙上奏書進達ス

進テ同人ハ上海海軍特別陸戰隊附トシテ勤務中八月十四日陸戰隊本部ニ於テ敵艦空機射撃指揮中附近ニ命中セル敵砲弾ノ彈片創ヲ受ケ危篤ニ陥リタル事ニ付本件八月十四日附ヲ以テ奉令相成度

(終)

(富井納)



一三八一四

上海發
一九二三 東通 受

(二六七七)

特二七

人事
醫務

上海特別陸戰隊司令官

大 臣 (橫領長官、三艦隊長官)

夕 ナ ハ 七

至 急

特務少尉佐藤重人(ホ一八五)本日一七三〇時陸戰隊本部ニテ敵航空機射撃指揮中附近ノ家屋ニ命中セル砲彈ニテ左右頸部盲管彈片創ヲ受ケ危篤絶望武官進級令第一八條第二號ニ依リ上級ニ進級セシムルヲ至當ト認ム。

一四一—一九二〇

報電

一二八一五

〇〇四七 東通 受

(二七三九)

横須賀發
横領長官

大臣

夕ナ六六

上陸第八七番電ニ依ル特務少尉佐藤重人(ホ一八五)特種進級至當ト認ム。

一五〇〇三〇

海軍

第十信課

人事局長

第一課長

局員

佐藤

昭和十二年八月十五日

海軍省人事局長

1571

横須賀海軍人事部長宛

上海海軍特別陸戰隊司令官宛

電報

八月十五日午後一時五十分(無線)發電海



佐藤(水一八五)十四日附特務中尉ニ進級今日死之ノコトニ取扱

ハレ度

(終)

海

電

辭令領收證

領收者官姓名印	領收年月日	<p>昭和十二年八月十五日辭令 海軍特務少尉佐藤重人 任海軍特務中尉</p>
海軍中佐瀨谷三郎	昭和十二年八月十八日	

辭令領收證明紙

海

軍

(富井納)

綴書類

昭利十二年八月十七日起案
起案者 捺印
月 日 發付
捺印

取投者捺印
事務局、部

發付後起
案者捺印

(主務) 人事局長 第一課長 德永局員

大臣 非 非

上奏案

海軍特務少尉 從七位 勳六等 下山 義一

任海軍特務中尉

海軍少曹長 從七位 勳七等 江幡 馬之丞

海軍特務 海軍少曹長 從七位 勳七等

編 號	B 200	保 期	3	20	永
關 係		機 期	(送付發)	(迄精完)	永
係		機 種			

1092

局部受月日	發月日	官房	軍務	人事	教育	軍需	醫務	經理	建築	法務	航空	艦政	軍令

海軍

海軍兵曹長勲七等

橋本一二

任海軍特務少尉

右謹ミテ奏ス

昭和十二年八月十七日

大臣

進達案

昭和十二年八月十七日

大臣

内閣總理大臣宛

下山海軍特務少尉以下三名任用進級ノ件海軍武官任用
令第二十三條第二號及海軍武官進級令第十八條第二號ニ
依リ別紙上奏書進達ス

追テ右三名ハ上海海軍特別陸戰隊附トシテ勤務中八月十六日
上海ニ於テ中華民國兵ト交戦傷痕ヲ受ケ危篤ニ陥リタルモノ

(富井納)

ニ付本件八月十六日附ヲ以テ并令相成度

(終)

母

軍

人事局

人事局長 第一課長 局員

(佐藤)

一二八一六

上海 發 東通 受

(三一六六)

上海特陸司令官

官房三
人事五
庶務一

大臣、横、三艦隊各長官

ナ 八〇

至急

上海特陸司令官
江幡 (ホニニ六二) 十六日〇六二〇時新公園ニ於テ榴砲隊隊長トシテ砲撃中頭
蓋砲彈彈片創複雑骨折ヲ受テ危篤絶望武官 任用令二十三條二項第二號ニ依
リ特種任用至當ニモノト認ム。

一六一一〇五四



人事局長

人事局

第一課長

別室

二課別

(本田精)

一二八 一六

一九四〇 横須賀發
一九五八 有線室受

(三二一六)

横 領 長 官

大 第一課長

局員

電

報

至急親展

兵曹長江幡馬之丞(水二六二)戰傷危篤絶望任用令第二三條二號ニ依リ
任用至當ト認ム。

十 六 日

海 軍

人事局

第一課長 滝本 貞實

佐藤

(本田 納)

一三八一六

上海 發
東通 受

(三二二三〇)

上海特陸司令官

大 函
三艦隊長官
總 長

夕 ナ 一

要 急

十六日〇八〇〇時頃體育閣階ノ激戰ニ於テ兵曹長橋本一二(ホ三六四)
裝甲車隊長トシテ奮戰中胸部砲彈ヲ受ケ危篤絶望、特務少尉下山義一
(ホ一五二)輕戰車隊長トシテ奮戰自ラ機銃ヲ射撃中左心臟部ニ砲彈
ヲ片ヲ受ケ危篤絶望夫々其ノ上級ニ任用進級セシムルヲ至當ト認ム。

西石巻

上海特陸付

十 六 日

海 軍

1097

入部

一三八一六

第一課長

上海發
東通受

(三二三〇)

局員

佐藤

上海特設司令官

間

大 陸
三艦隊長官
總 長

ク ナ ー

至急

十六日〇八〇〇時頃體育閣路ノ激戰ニ於テ兵曹長橋本一二(水三六四)

獲甲車隊長トシテ奮戰中胸部ニ砲彈ヲ受ケ危篤絶望ト轉務少尉下山義一

(水一五二)輕戰車隊長トシテ奮戰自ラ機銃ヲ射擊中左心臟部ニ砲彈

ヲ片ヲ受ケ危篤絶望夫々其ノ上級ニ任用進級セシムルヲ至當ト認ム

十 六 日

海 軍

(本田納)

人事局

二課別

(木田樹)

一二八 一七

〇九三五 横須賀發

(三四一二)

一〇〇〇 有線電受

横 鎮 長 官

大 臣

電 報



展

特務少尉下山義一(水一五三)兵曹長橋本一二(水三六四)戦傷ヲ受ケ
危篤絶望、任用進級至當ト認ム。

十 七 日

海 軍

御
手
書

人事局長

第一果長 局員

（印）

昭和十二年八月十九日

海軍省人事局長

横須賀海軍人事部長

（宛）

上海海軍特別陸戰隊司令官

電報

八月十九日午前八時五十分（無線）發電済

（印）

下山（ホ一五二）江幡（ホ二六二）橋本（ホ三六四）八月十六日附各々上級
ニ任用進級。橋本（ホ三六四）今日附正八位ニ叙スラル

（終）

2174

0830

綴書類

昭和十二年八月十八日起案
起案者 佐藤
日發付
發付掛印

取披者探印
事務局、部
發付後起
案者捺印

(主務) 人事局長 (佐藤) 第一課長 德永 局員 (佐藤)

大臣 書

書記官

上奏案

海軍少將 柳川 稔

任海軍特務少尉

右謹ミテ奏ス

海軍人第ニ九五號

保期	B 200	3	20	永
機期		(送付發)	(迄結完)	永
機種				

1011

軍令	艦政	航空	法務	建築	經理	醫務	軍需	教育	人事	軍務	官房	局部受月日發月日

海軍

昭和十二年八月十八日

大臣

進達案

昭和十二年八月十八日

大臣

内閣總理大臣宛

柳川海軍兵曹長任用ノ件海軍武官任用令第二十三條
第二號ニ依リ別紙上奏書進達ス

追テ同人ハ上海海軍特別陸戰隊附トシテ勤務中八月十七日

上海ニ於テ中華民國兵ト交戦傷痕ヲ受ケ危篤ニ陥リタル

又ノニ付本件八月十七日附ヲ以テ奉令相成度

(終)

(富井納)

人事局

一二八 一八

○九三八 吳 發
一〇一五 有線室受

(三七三七)

吳 領 長 官

大 臣

電 報

李 烈 鈞 親 展

柳川（ホ二三五八七）十七日○九三七時北國川路附近ノ戦闘ニテ右下
腹部貫通砲弾々片創ヲ受ケ重症中ノ處同日二一〇〇時他傷（絶望）ノ
旨上海特別陸戦隊司令官ヨリ電アリ特殊任用御勸諭アリ度尚任用ノ上
ハ瑞大資格發生ス併キテ御詮議ヲ乞フ。

十 八 日

海 軍

人事局
12.8.18
第一課

(本田納)

人事局

一二八 一八

上海 發
東通 受

(三六八九)

上海特陸司令官

大臣

吳鎮長官
三艦隊長官

夕 十九 八

至 念

兵曹長柳川稔(本二三八七)重傷中ノ處十七日二一〇〇時危篤絶望特殊
任用至當ノモノト認ム。

十八日

海軍

1104

人事局
12.8.18
第...号

(本田納)

人事局長 (實) 第一課長 德永局員 (佐)

昭和十二年八月二十日

海軍省人事局長

吳海軍人事部長 宛

上海海軍特別陸戰隊司令官

電報

八月廿日 午前九時 上五券 (終) 田

柳川 (ホニ三八七) 八月十七日附特務少尉ニ任用、今日附正八位ニ叙スラル

(終)

2312

0935

辭令領收證

領收者官姓名印	領收年月日	<p>昭和十一年八月二十三日辭令</p> <p>柳川 轉任少尉</p> <p>進級辭令</p>
<p>吳海軍人事部長</p> <p>(印)</p>	<p>昭和十一年八月二十三日</p>	

辭令領收證明紙

海

軍

(富井納)

電報

一三八二〇

〇九五〇 吳 發
一〇四七 有線室受

(四三七五)

吳人專部首席部員

人事局

佐雜局員

電

報

親展

ヤナガワ(ホ二三八〇)特種任用未ダ發表セラレザルヤ。

二十日

海軍

電信課
第十課

報電

二二八二〇

〇九五〇 吳 發
一〇四七 有線室受

(四三七五)

吳人事部首席部員

人事局

佐 藤 局 員

電

報

親展

ヤナガワ(ホニ三八) ^七 特種任用未ダ發獲セラレザルヤ。

二 十 日

海 軍

電 信 課
第 十 課

報電

一三八二〇

〇九五〇 吳 發
一〇四七 有線室受

(四三七五)

吳人事部首席部員

人事局

佐藤 局員

電

報

新報

ヤナガワ(ホニ三八〇)特種任用未ダ發表セラレザルヤ。

二十日

海軍

電信課 第十課